

キッズパーク古典探検隊 30 回記念 「第 1 回小学生百人一首大会」

たいかい  
**大会ルール**

【試合要綱】

- ・ 1 対 1 の対戦
- ・ 青と黄、2 つのカテゴリーに分けて、それぞれ対戦し、各色事に優勝者を決める。

1. 読み手の合図で挨拶、握手をしよう。

2. じゃんけんで勝った方が最初に好きな方の束を選ぼう。

そのとき、一番上の 1 枚しか見ちゃだめだよ。

3. 札の頂点を合わせて、札をならべよう。横はあけるよ。

準備ができたなら、「準備できました」と手を挙げて言おう。

4. 「札を覚えてください」と審判に言われたら、1 分間、札をおぼ

えてね。裏をみてもいいよ。どこに、どの札があるか、おぼえる

のもいいよね。札の位置を動かしちゃ、だめだよ。

5. 1 分経ったら、読み手は歌を詠みます。

ご用意良ければ、昭憲皇太后の御歌を一首

磨かずば 玉も鏡もなにかせん 学びの道も かくこそありけれ

この歌が詠まれたら、競技開始だ！

6. 姿勢を正して、手は、膝の上。手をかざしながら札を探してはい

けないよ。

7. 札は 17 枚読んで、多くとった方が勝ち。

8. 下の句は、1回読まれます。出札(読まれた札)が見つからなくても、次の歌が詠まれるよ。その時は、あきらめて、つぎの歌を探してね。
9. 札を取る時は、「はい」と大きな声で！  
取った札は、自分の右側に、裏返しにして置こう。
10. 同時の場合は、手が下の方。不明の時は、じゃんけんで決める。
11. **読み手が札を読む間(間の時間)は、札の後ろを返して、覚えてもいいよ。** 次の札を読み始めたら、見てはだめ。
12. お手付きは、パンパン、と2つ札を取った場合は、2回のお手付きとなるよ。
13. お手付きした札は、捨て場に、表向きにして置こう。
14. 捨て場に出した札は、次に勝った人が取るんだ。取り忘れて次の札が読まれたしたら、もう取ることはできないよ。
15. **試合中、場の札の枚数が減っても、札の場所を動かしてはダメ。**
16. 自分たちの組が札を取った後も、読み手が歌を詠んでいるときがあるよね。その時は、取り札の裏をみて覚えていいよ。だけ

ど、次の札を読み始めたら見ちゃだめなんだ。

17. 次の札を読み始めたら、それ以前の札を取ることはできないから気をつけて！

18. 百人一首は、正座で。寝転んだり、動き回ったりしたときは、ペナルティーとして、持ち札を1枚捨て場に出すことになるよ。

19. 17枚読んだら終了。多くとった方が勝ち。

20. 取った札の枚数が同じだった場合は、残りの3枚の札の中から「勝負の1枚」を読む。この札を取ったものが勝ち。もしくは、お手付きをしたものの負け。この「勝負の1枚」は、「取った枚数」には含めないでね。

21. 試合が終わったら、審判は取った枚数と勝敗を対戦カードに記入。これがおわるまで、参加者はその場を動いてはいけないんだ。

22. 全ての対戦カードの記入を確認したら、読み手の「ありがとうございました」の後に続いて「ありがとうございました」と、握手、札をしよう。札が20枚揃っていることを確認して札をおいて、次に進もう。

## お手付きのルール

1. 間違えた札に触れたら「お手つき」。

お手つきした場合には、自分の取った札から1枚、捨て場に出す。

・2度お手つきがあったら2枚出す。

・持ち札がない場合には、「1回休み」。

2. 自分の前、相手の前、どちらの札もお手つきとなる。

3. 「捨て場」は、札の真ん中左側。お手つきの札はそこに重ねて置く。

4. 「捨て場」の札は、次の札を取った人が1枚だけもらえる。

同じ読み上げの中で、片方が間違えてお手つきをし、もう片方が正しい札を取ったとしても、場の札はもらえない。

5. 「捨て場」に2枚以上あった場合には、その次の札を取った人も1枚も  
らえる。

6. 試合終了後に、「場」に札が置かれていることもあり得る。

※今回のルール作成に当たっては、TOSS 五色百人一首大会公式ルールを参考にしました。